

石けん使おう！7月はシャボン玉月間」へのメッセージ

春日部市長 石川 良三

春日部市は、美しい水面を有する大落古利根川や江戸川など豊かな水辺環境に恵まれたまちです。

本市では、「自然と人との共生し 未来につなぐ環境を みんなで育てまもるまち・春日部」を環境像として掲げ、環境施策を推進しております。

また、水環境保全については、下水道供用開始区域における未接続世帯に対する戸別訪問による普及促進や、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換に対する啓発、小学生へ生活排水対策グッズの配布を行うなど、水質汚染防止に努めているところです。

貴会の長年にわたる水環境保全への取り組みに深く敬意を表しますとともに、今後も貴会のますますのご発展をご祈念申し上げます。

シャボン玉月間によせて

久喜市長 梅田 修一

久喜市では、河川汚濁の主な原因である生活排水処理対策の一環として、石けんなどの分解性の高いものを適切な量で洗剤として使用することを呼びかけております。

また、本市では市民の皆様の参加のもと、家庭から出る廃食油から粉石けんを作る「リサイクル促進事業」に取り組んでおり、環境保全の大切さを学ぶことができると好評をいただいております。

新型コロナウイルス感染拡大防止に手洗い等の重要性が増す中、環境にやさしい石けんの利用拡大を推進している貴会の活動に敬意を表しますとともに、今後とも貴会がますます発展されますことを祈念申し上げます。

「シャボン玉月間」に寄せて

官代町長 新井康之

官代町は、埼玉県北東部にあり、大落古利根川をはじめとする豊かな水辺環境と、さいたま緑のトラスト保全第5号地である山崎山の雑木林など、多くの緑に恵まれたまちです。

このかけがえのない自然環境を永く守り継いでいくため、当町ではイベントや講座など、各種の取り組みを行っております。自然環境の要の一つは水であり、その保全は必定のテーマです。せっけん運動は、この視点から大変有難いものと考えております。

さらに、昨今は新型コロナウイルス対策として、石鹼を使用した手洗いの重要性が再認識されています。こうした状況が契機となり、せっけん運動の輪がさらに大きく広がり、発展されることを心からご祈念申し上げます。